



▲動画配信が見られます

議員のつぶやき
給食無償化は全国で
進展している。
那須町でも前へ



おのようこ
小野 曜子

■ スイミングドームの運営について

質問 灯油、電気料高騰対策は

町 ▶ 基本協定に基づき協議

問 灯油、電気代の大幅高騰でスイミングドーム指定管理会社の経営は圧迫されており、十分な支援、予算増額が必要では。

答 〔生涯学習課長〕
町と指定管理者で、リスク分担を基本協定の中で定めているので今後、協議していく。

問 本庁舎や文化センターなどは、燃料費が上がれば予算上対応しているが、公共の施設でもあるスイミングドームに特別の配慮をする考えは。

答 〔生涯学習課長〕
基本協定に基づき協議した上で対応していく。

問 来年度以降、スイミングドームの指定管理料を増額する考えは。

答 〔生涯学習課長〕
9月議会の補正予算で議決されており、今までより年間100万円増額しているの、基本的にはこの範囲内で指定管理料の契約になる。



スイミングドームを利用する子どもたち

■ 子ども、子育て支援について

質問 重要な施策である給食無償化は

町 ▶ 今の状況では補助の方向

問 学校給食無償化は子育て環境の向上として重要な施策では。

答 〔町長〕
学校環境の中で総合的な支援が重要と考え、現段階では無償化でなく、補助を続けていく方向。

問 給食無償化は子どもの貧困対策につながるのでは。

答 〔学校教育課長〕
町では経済的理由により就学に関する援助費を支給する制度があり、給食費をはじめ就学に必要な費用の援助を受けられる。

問 憲法26条には「義務教育は、これを無償とする」とあり、給食を教育の一環と考えれば、無償化は教育費無償化へ前進するが町の考えは。

答 〔教育長〕
憲法26条は授業料の無償化と認識しており、学校給食法では給食の実施に必要な設備や人件費以外は保護者の負担とされている。また、町は約1,000万円を給食費支援事業として負担している。



那須中学校での給食
この日の献立は「九尾の力飯」

◇ほかに「災害の時の避難所」についても質問をしています。